

第157回『サロン・de・2012』・第55回『建築デザイン塾』のご案内

日時：2025年11月26日(水) 13時より16時30分まで 第1会議室
会場：東京都渋谷区神宮前5-53-67 東京ウイメンズプラザ
(<https://www.twp.metro.tokyo.lg.jp/outline/tabid/136/default.aspx>)
会費：1,000円 ※お支払いは現金のみです

* 第157回 Salon de 2012

ゲストスピーカー：羽生 勇作(はにゅう ゆうさく) 氏 クルーズアドバイザー

テーマ：「難民・移民・外国人労働者」

「ある母子の亡命事件」

難民・移民・外国人労働者の受け入れをめぐる、今日では人道の理想と現実が複雑に交差して、世界的に問題が浮上している。本日の講話では、問題の背景の客観的な観察を通じ、聴講の皆様と共に問題対処の糸口を探るとともに、現場における経験の中から、あるトルクメン人母子のスウェーデン亡命事案について紹介をしたい。



プロフィール

茨城県生まれ。海上自衛隊、外務省、国際連合に勤務し、国連を定年退職して帰国した後は大学、民間企業に勤務。難民問題と安全保障の研究で博士号取得。国際安全保障学会会員、史学会会員、国際情報学会会員、在ジュネーブ国連機関元職員会終身会員。

* 第55回 近藤豊三郎 建築デザイン塾

テーマ：「ハンプで世界を結ぶ… 全くの夢が遂に叶う時が来ました。」



写真左
ベトナムとの7,000名の調印

写真右
日本でのハンプクリートミーティング

※皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Salon de 2012(サロン・ド・2012) 世話人
毛利三郎 近藤豊三郎